

官民で連携した災害対策用車両の操作訓練

～洪水に備え排水ポンプ車・照明車の操作について
地元自治体職員等が訓練します～

小樽開発建設部では、蘭越町内の尻別川において、北海道及び管内市町村の防災担当者と建設協会を対象に、当部が保有する災害対策用車両（排水ポンプ車・照明車）を使った操作訓練を下記のとおり行いますので、お知らせします。

昨年、3つの台風が北海道に上陸し多数の浸水被害をもたらしました。後志管内では大きな被害はなかったものの、今後いつ発生するかわからない豪雨に備え、災害対策用機械の出動支援や役割について、参加者の理解を深め、減災に資することを目的に、排水ポンプ車・照明車の実践的な訓練を行います。

記

- 1 実施日時 平成29年 7月14日（金） 10:00～12:00
（雨天決行。災害等で災害対策用機械の出動のおそれがある場合は中止。）
- 2 実施場所 磯谷郡蘭越町 尻別川初田橋上流右岸地先（別紙参照）
- 3 使用機械 排水ポンプ車2台 照明車1台
- 4 参加予定 後志総合振興局、管内市町村、小樽建設協会、小樽開発建設部
- 5 実技項目 排水ポンプ車・照明車設置、内水排除作業
- 6 その他 当日の取材について、事前の氏名報告は必要ありません。
（当日、訓練実施の有無についての確認は、以下の問合せ先へ連絡願います。）

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 小樽開発建設部

防災対策官 川村 克己（ダイヤルイン 0134-23-5119）

施設整備課長補佐 前田 正（ダイヤルイン 0134-23-5185）



小樽開発建設部ホームページアドレス <http://www.hkd.mlit.go.jp/ot/>

災害対策用車両操作訓練 実施場所



昨年の訓練風景



災害対策車両の操作盤について、実際に触れながら操作方法を学びます。



排水ポンプ車のホースを接続し、実際に水を汲み上げて排水します。
器具の重量や排水の勢いなど、体験を通して学びます。